

### 議会だより

No. 132 今和3年10月27日発行



## 会計は黒字決算より0.3ポイント増

決算を認定!!

#### 9月定例会の概要

9月定例会は9月6日から22日まで開かれた。承認1件、令和2年度決算の認定6件、令和3年度補正予算など議案7件、議員発議の「あづみ野池田いきいき食育条例」案など発議4件、諮問1件を審議し、全て原案どおり認定・議決した。請願2件、陳情1件を審査し、意見書3件を国、県の関係機関に提出した。

#### 令和2年度の主な事業

#### 新型コロナウイルス対策

13億474万円 主な財源:国交付金 国の臨時交付金及び県補助金、町財源等で感染防止、生活支援、事業者支援を行った。(右写真:好評だったイケスマクーポン)



#### 穂高広域施設組合負担

3億7,470万円 主な財源: 町債 本年3月から稼働した最新式のゴミ処理施設(右写真)の建設費町負担分など。



#### 道路改良事業

7,254万円

主な財源: 辺地対策事業債 (元利償還金の80%が普通交付税の基準 財政需要額に算入される有利な地方債) 町道登波離橋線と町道八代線の改良 工事をおこなった。(右写真: 町道登波 離橋線)



#### 公民館跡地ミニ公園整備事業

6,833万円 主な財源:一般財源 旧公民館跡地を緑地公園(てるてる広場)として整備した。(右写真)



#### 会染西部ほ場整備事業

6,738万円

主な財源: 受益者負担金

会染西部地区(内鎌、十日市場、林中) のほ場を計画的に整備し、効率的農業 推進の環境整備を行った。(右写真:整 備された第1・第2工区)



#### GIGA スクール構想推進

3,847万円

主な財源:国交付金

コロナ対策も含め、GIGAスクール構想 を進めるため学校ネットワーク整備と 学習用タブレット端末(右写真)の購入 と環境整備を行った。



#### 歳出予算削減の取り組み

現状の予算規模を継続すると、令和5年度当初予算編成時に町財政調整基金が枯渇する恐れがあるため、予算削減に取り組んだ。2回の住民説明会、パブリックコメントを経て、令和3年度予算は財政調整基金を繰り入れないものとした。町行財政改革推進委員会を立ち上げ、財政再建策をさらに検討する。

## 令和2年度决 算

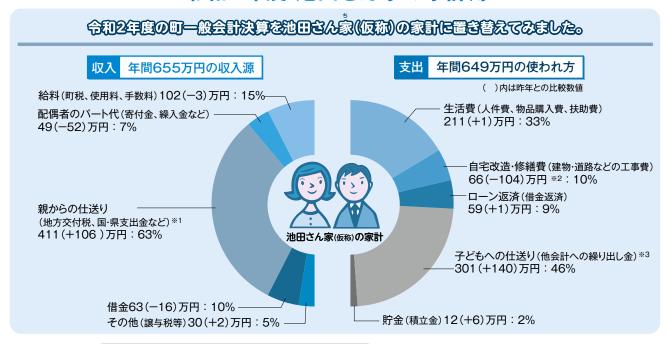
### 令和2年度決算 全ての 実質公債費比率12.1%、前年

「健全財政に、さらなる取り組み」を要望し、

#### 令和2年度決算概要と町財政の課題

- ○令和 2 年度一般会計決算の歳入は 65 億 5,028 万円、歳出は 64 億 9,243 万円で 5,785 万円の黒字となった。この中に次年度繰越事業の財源が含まれており、実質黒字は 4,083 万円であった。特別会計・企業会計も下記表のとおり黒字であった。
- 〇令和 2 年度末での町公債費(借金)総額は 94 億 6,297 万円、基金(貯金)残高は総額 14 億 2,576 万円であった。
- ○令和 2 年度の実質公債費比率は 12.1%で、前年度よりも 0.3 ポイント増加した。同値は令和 7 年度に 16.4%まで上昇すると試算されており、18%を超えないよう慎重な財政運営が求められる。
- ○令和 2 年度の経常収支比率は 89.4%と高く、健全財政へ向け更なる取り組みが求められる。 〈解説〉
- ○実質公債費比率:一般会計などで負担する借金返済額(公債費)の町標準財政規模に対する比率。 18%を超えると、地方債を発行する(借金する)のに県の許可が必要となる。
- ○経常収支比率:町税や地方交付税など毎年入ってくる収入に対する人件費、扶助費(生活保護費など)、 公債費(借金の返済費)など毎年固定的に支出する経費の割合。この値が高いほど財源に余裕がないことを示す。

#### 令和2年度 池田さん家の家計簿



#### 表 令和2年各種会計の収支

区 分	歳入額	歳出額	差引残額
一般 会計	65億5,028万円	64億9,243万円	5,785万円
工場誘致等	608万円	0	608万円
国民健康保険	10億8,520万円	10億8,182万円	338万円
後期高齢者医療	1億4,914万円	1億4,900万円	14万円
簡易水道事業	1,036万円	1,023万円	13万円
水道事業会計	2億3,001万円	1億5,073万円	7,928万円
下水道事業会計	4億7,321万円	4億5,317万円	2,003万円

#### 《解説》

- ○上の図で、「親からの仕送り(※1)及び「子どもへの仕送り(※3)がそれぞれ10億円以上増えています。これは新型コロナウイルス対策として国からの交付金の増によるものです。
- ○「自宅改造・修繕費(※2)」が約10.4 億円減少したのは、社会資本総合整 備事業など大型事業が完了したた めです。

## 

### 令和2年度 般会計決算

### ●委託事業の入札方法に ついて

質疑

では。 業 (委託料 4691 の理由は。見直しが必要 クールバス運行委託事業 円)及び会染小学校ス 問 意契約(※)であるがそ 入札が競争入札でなく随 (委託料 338 万円)の 町営バス運行委託 万

契約としている。 も考慮している。 る。地元企業であること は大町市とほぼ同じであ が近隣に少ないので随意 スクールバス運行業者 町営バスの時間単価

令和2年度の一般会計・特別会計・企業会計の決算及び令和3年度補正予算議案を予算決算特別

は。 日割り計算にすべきで クールバス委託の積算が 希望する業者はいる。ス 月計算となっているが、 スクールバス運行を

委員会で審議しました。そのポイントをお知らせします。

※随意契約とは なるよう契約方法を見直 日割り計算が可能と

競争の方法によらない

ゕ゚

随所に頼もしさを感じられました。

運動会でした。また、年長の皆さんの行動

園児たちの姿に、

笑いあり涙ありの感動

0)

コロナ禍での開催でしたが、

生懸命な

選択して締結する契約方 法をいう。 で任意に特定の相手方を

### ついて 町営バス運行協力金に

をよく調査して、 安曇野市には明科線・安 ただいている。しかし、 円、松川村から60万円い は生坂村から 100万 に申し込みを。 長となるので、利用実態 いない。安曇野市は新市 に、協力金はいただいて 曇野線を運行しているの 圕 町営バス運行協力金 新市長

込んで欲しい。 要 望 少ないが、検討してみる。 安曇野市民の利用が 調査して、 申し

問

実施を考える。

ぱ。 支援が遅れているので 圕 ついて 町長の考えは。 町の新規就農者への

ハーブセンター東側の 管理について

問

ハーブセンター東側

問

看板設置だけでな

の管理は委託なので、

営

町として保護すべき

でないか。

もらっている。 入れるべきでは。 業活動の収入は全額町に ホームページで示すの の将来ビジョンはいつ町 て40万6千円を納入して としている。賃借料とし ハーブセンター東側 営業部分は賃貸契約

〈表紙〉

10 月6 日

会染保育園運動会

JR穂高駅まで乗り入れる町営安曇野線バス

●町営バス運行の改善に

分からない。利用者アン ケートの実施を。 スがどこを走っているか アナウンスがないためバ 利用者アンケー 町営バスの停留所の トの

新規就農者への支援に

ていく。 町は全面的に支援し 更に検討してい

補正予算(第4号)令和3年度|般会計

)高瀬川希少動植物保護 について

ている。早く示したい。 現 在、 構想をまとめ

調査について 有害鳥獣対策システム

調査の効果は。

ていきたい。 行動を把握できた。サル 被害防止・捕獲につなげ の出没が予測できるので 付けることによりサルの サルに発信機を取り

東山のなかで生息してい 田町のサルは広津中心に ることが分かった。 なお、本調査により池

高瀬川希少動植物 スズサイコ

護すべきであれば取り 付けを要望しているが。 者は言っており、草の片 植物に影響があると関係 ので富栄養化し、希少動 行った際、草が残される んでいく。 その旨を県に伝える。 高瀬川堤防の除草を 実態をよく調べ、 保 組

4

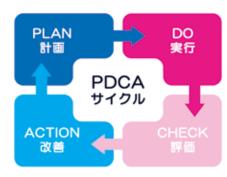
昨年までこの委員会での審査は「審査意見」という形で示してきたが、どこまで活かされたか不明な点があった。今回は、審査意見を「来年度予算(事業)の提言書」としてまとめて町長に提出し、10月29日までに回答を求めることになった。提言書の内容は下記のとおりである。

#### 「令和4年度予算(事業)への提言書」内容

- 1. 令和2年度町決算では、実質収支は4,083万円の黒字となりましたが、実質公債費 比率は12.1%と前年度よりも0.3ポイント増加し、町財政は依然厳しい状況にあり ます。令和4年度予算(事業)策定に当たっては健全財政への転換に向け留意し、下 記の事項について検討し、改善措置をお願い致します。
- (1) 町営バス委託料、会染小学校スクールバス委託料などの随意契約を見直し、経費削減を図ること。
- (2) 町営バス明科線・安曇野線の安曇野市民の利用状況などを調査し、安曇野市の町営バス 運行協力金について新市長に申し込むこと。
- (3) ふるさと納税基金は重要性の高い事項に活用すること。また、ふるさと納税の返礼品として登録している事業所などで一定額以上の寄付金集めに貢献した事業所を表彰する規定を創設すること(例:御代田町)。
- (4) 令和4年度の町長施政方針及び予算編成方針を早期(11月予定の町民懇談会の前)に議会に示すこと。そのなかに下記事項も入れること。
  - ○工場誘致が進展する具体的な取り組み
  - ○会染保育園の役割をしっかり果たす取り組み
  - ○旧教育会館が子どものためなどに有効活用できる取り組み
  - ○遊休町有地(旧上原商店跡地、交流センター東側など)の利活用促進の取り組み
  - ○ハーブセンター東側の将来ビジョンを示し、効率的な運営への取り組み
- 2. 近年増えている自治会未加入者を町として調査し、自治会の未加入者への対策を自治会とともに取り組むこと。
- 3. 町営バス利用者へのアンケート調査を行って検討し、停留所のアナウンスや安全で確実に収納でき、詳細な乗車データがとれる料金収納機の機械化などの改善措置を講じること。



9月22日、9月定例会終了後、議場にて甕町長・小田切副町長・竹内教育長に「令和4年度予算(事業)提言書 | を手渡す矢口議長、横澤副議長



この提言書を契機に「議会PDCAサイクル」を働かせ、より良い町政を目指していきたいと思います。

#### 令和3年度一般会計補正予算の概要・目玉

歳入歳出に2,935万円を加え、総額を46億6,233万円とした。

新型コロナウイルス ワクチン接種を円滑に進める。 頂源 国庫負担金 ワクチン接種事業

1,536万円

により破損したので補修工事を行う。 頂源 一般財源

管理費

農業農村整備

1,255万円

文化財保護活用 推進費

2万5千円



補修工事予定簡所

高瀬川の希少植物を保全する看板2基を設置する。 財源 一般財源

美術館手前・ふれあい農園北の農道の壁面が老朽化



池田町の食文化

らご意見を頂き、 皆さまと共に取り組んで参ります。 継承の食育まちづくり」 町第2次食育推進計画」に反映さ 定しました。条例を次期の「池田らの課題解決に向け食育条例を制 どの課題が指摘されています。これ す課題や伝統的な食文化の継承な生活習慣病の増加など健康を脅か池田町でも、食生活に起因する を経て条例制定されました。 条例制定にあたり町民の皆様か 「健康長寿·地産地消·食文化 心より厚く御礼 ーを目指し、

て参りました。この間、 協議を重ね、 町民の皆様からのパブリック 町民説明会、 行政との 議会制定にあたり

あづみ野池田いきいき食育条例

#### 常任委員会報告(請願・陳情審議)

#### ≪総務福祉委員会質疑≫

○令和4年度池田町移住定住補助金の 再構築を求める陳情

内容:空き家バンク物件に係わる補助金及 び新築や中古物件の購入に係わる補助金を 増額する。

- ○審査意見
- A 移住定住補助金が下げられたままだと空 き家が放置されてしまう。人口減対策か らも補助金増は必要なので採択に賛成。
- B 空き家に係わる補助金増は必要なので趣 旨採択にすべきである。
- C 財政再建のために削減したので、賛成で きない。

委員会採決:不採択(A1名、B1名、C2名)

#### ≪振興文教委員会質疑≫

◎「さらなる少人数学級推進と教育予算 の増額 | と「義務教育費国庫負担制度 の堅持拡充」を求める意見書採択を求 める請願

内容: どの子にも行き届いた教育をするた めさらなる少人数学級推進と教育予算の増 額を国に求める。

- ○審杳意見
- ・請願内容は理解できる。少子化で30人学 級を維持できなくなっている実情も考えな いといけない。
- ・一学級当たりの児童生徒数は先進国では20 人前後である。日本は OECD 加盟国で児童 生徒数が最も多い国の一つである。

委員会採決:全議員の賛成で採択

### 本会議質疑·討論

#### 【令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定】審査結果:全議員の賛成で認定

賛成です

#### 薄井孝彦議員

- ○実質収支が黒字となったこと及び町財政再建のため歳出予算削減の取り組みがなされたことは良かった。
- ○実質公債費比率は12.1%と前年度よりも0.3ポイント増加し、今後も上昇が見込まれており 慎重な財政運営が求められる。また、経常経費比率が89.4%と高く、健全財政への転換に向け て更なる取り組みが求められる。
- ○決算審査の内容を「令和4年度予算(事業)への提言書」として提出する。受けとめていただき改善に取り組んで欲しいことを申し上げ、賛成討論とする。

#### 【個人番号の利用に関する条例の一部改正する条例の制定】審査結果:賛成多数で可決

内容:福祉医療費給付の事務に於いて個人番号による情報連携で、申請手続きの簡素化を図る。

反対です

#### 服部久子議員

- ○個人番号の交付率は全国で37%に留まっている。普及しない原因は、個人情報の漏洩の危険があるからである。現に、2018年、日本年金機構の500万人のマイナンバー情報が中国に流出した。また、企業が個人情報を利用できることになり、本人が知らない間に企業の儲けの対象に利用されることもある。
- ○本年、5月に成立した地方公共団体情報システムの標準化法により自治体は国の作る範囲の政策でしか実施できないことになりかねない。

#### 【あづみ野池田いきいき食育条例の制定】審査結果:賛成多数で可決

反対です

#### 矢口 稔議員

下記の理由により、9月定例会での条例提出は 拙速であり、条例制定に反対する。

- ○議会内や行政との調整をすべきである。
- ○先の議員協議会で町側から提出された資料を一部公表せず議論を進めたことは納得できない。
- ○条例が町民の方への押し付けとなってはいけない。

賛成です

#### 薄井孝彦議員

- ○池田町の健康課題(肥満・糖尿病傾向・脳血管疾患が多い)を解決していくのに日本型食生活を普及する食育条例の制定は必要である。
- ○現在、町は第2次の食育推進計画を策定して おり、推進計画に条例を活かしていくために も、今定例会で条例制定すべきである。

【令和4年度池田町移住定住補助 金の再構築を求める陳情】

審査結果: 賛成多数で趣旨採択

反対です

#### 大出美晴議員

この陳情は下記の理由により時期早尚と考え、不採択とすべきである。

○陳情内容をしっかりと精査し、検討したうえでの採択が必要である。そうしなければ、3月議会で予算修正した意味をなさなくなる。

#### 【コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方 財源の充実を求める意見書】

審査結果:賛成多数で採択

内容:コロナ禍による地方財源の充実を図るため 地方財源の充実を図るとともに、固定資産税軽減 の特例措置や自動車税の軽減を今年度限りとする。

反対です

#### 服部久子議員

○コロナ禍で国民所得は減収している。固定資産税減免の特例措置延長を行わないことは国民に負担を強いることになる。

### 結果一覧

件

源の充実を求める意見書について

いて (宮澤陽美 氏再任)

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることにつ

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財

「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を 近隣県並みの水準に戻すこと」を求める意見書に

「さらなる少人数学級推進と教育予算の増額」「義 務教育費国庫負担制度の堅持・拡充」を求める意

「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を 近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求

「『さらなる少人数学級推進と教育予算の増額』 『義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充』を求める

令和 4 年度池田町移住定住関係補助金についての

意見書」採択を求める請願書

再構築を求める陳情書

あづみ野池田いきいき食育条例の制定について

名

区

分

諮問

発

議

請 願

長自身の考え方は。

ついて

見書について

める請願書

#### 9月定例会提出案件 (承認、認定、議案、諮問、発議、請願、陳情)

審

查

結

果

同意

可決

可決

可決

可決

採択

採択

趣旨

採択

長が考えている財政健全策は。

始まるのでは。町長自身の考えを問う。 をすること。住民本位の町政とはそこから 首長自らの言葉で住民にはっきり意思表示 からの一方通行の言葉であってはならない。

 $\bigcirc$ 

 $\bigcirc$ 

 $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 

0  $\triangle$ 

 $\triangle$ 

○…賛成 ●…反対 △…趣旨採択 松 大 中 横 矢 大 薄 服 和 那 倉 矢 科栄 野 厩 出 井 部 須 山 澤 澤 孝 久子 忠 博 新 亮 美 美 は 彦 司 子 秋 晴 志 天 平 眞 ま 稔  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 0  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 

> $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$

店

ものでなければならない。

また、

住民

行政は住民の意思表示が反映された

 $\wedge$  $\wedge$ 

 $\bigcirc$  $\bigcirc$ 

矢口議長は表決に加わりません。

 $\bigcirc$ 

0

 $\wedge$ 

うち62件が契約済でその成果も出ている。 フェ」や「移住協力店制度」等を推し進める。 空き家バンク」制度で空き家登録82件の 9,000人となっている。「移住者力 役場庁舎や公共施設等管理計画の町 総合計画で令和10年度の目標人口は

郆

池田町の人口ビジョンはの

用職員数を総合的にとらえ、 後行っていく。 設等整備基金や減債基金への積み立ても今 残高が現在約5億円となっており、 公債費比率の抑制に努める。 ていく。 えること。正規職員数と会計年度任 人件費や公債費等の義務的経費を抑 計画的に公債費償還を進め、 適正人数に 財政調整基金 公共施 実質

財政健全策は 長自身の考 える

中山

眞

議



### 主な議案の説明と審査

○…賛成 ●…反対

											貝以			X X Y
区分	件名	審査結果	松野亮子	大厩美秋	中山	横澤はま	矢口 稔	大出美晴	薄井孝彦	服部久子	和澤忠志	那須博天	倉科栄司	矢口新平
承認	令和3年度一般会計補正予算(第3号)について	承認	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	令和2年度一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	$\circ$	0	0	$\bigcirc$	0	_
	令和2年度工場誘致等特別会計歳入歳出決算の認 定について	認定	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	_
認	令和2年度国民健康保険特別会計歳入歳出決算の 認定について	認定	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	_
定	令和2年度後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 の認定について	認定	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	_
	令和2年度簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の 認定について	認定	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	_
	令和2年度下水道事業会計決算の認定について	認定	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\bigcirc$	0	-
	令和2年度水道事業会計の剰余金処分及び決算の 認定について	可決	0	0	0	0	$\circ$	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	_
	手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定につい て	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\circ$	0	_
議	行政手続における特定の個人を識別するための番号 の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関 する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	•	0	0	0	0	0	•	•	0	0	0	_
	令和3年度一般会計補正予算(第4号)について	可決	0	0	0	0	0	0	$\circ$	0	0	$\circ$	0	_
案	令和3年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号) について	可決	0	0	0	0	$\circ$	0	0	0	0	$\bigcirc$	0	_
	令和3年度後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	_
	令和3年度簡易水道事業特別会計補正予算(第2号) について	可決	0	0	0	0	0	0	0	0	0	$\circ$	0	_



令和元年8月外壁工事中の役場庁舎

田園風景の他に類を見ない景観と相まっ 問所等教育の町でもあり、芸術の発信地と しての美術館もある。壮大な北アルプスと 止めていきたい。 が充実しており、今後は個店の衰退を食い 商業施設やコンビニ、スーパーマーケット 額の工業の町でもある。商業的にも、 魅力ある町である。 水稲を中心とした農業を基幹産業と し、近隣町村で群を抜いている出荷 福祉施設の充実や池田学

にも取り組んでいく。 図っていく。個別施設計画では、会染小学 は、小規模改修を行いながら、長寿命化を え等大規模改修が必要と考える。それまで

を迎える令和15年度までには建て替 庁舎は築47年経過しており、築60年

校の大規模改修や、会染保育園整備の検討







今後について態宣言の取組みと池田町気候非常事

大厩美秋 議員

した町長にビジョンをお聞きする。 田町はどう変わりたいのか、宣言を「気候非常事態宣言」にあたり、池

目指したい。 言わば、エコタウンと言われるような町をり、大いに推進して「環境にやさしい町」が、大いに推進して「環境にやさしい町」が、その理念にも合致しており」を進めている当

言ったが進捗は。 らない。町長は具体的な取組みをすると様々な工夫をされているが、削減につなががったがまるが、削減に取り組みのが、住民課・環境整美係では、平成22年

だき、施策を展開していきたい。 員の皆さんからもご意見、アイデアをいた 8月に第1回の会議を開催した。委 リサイクル推進委員会を立ち上げ、

を町長自ら発信を。える。この「宣言」がいかに重要なことかえる。この「宣言」がいかに重要なことかが、最も大きな効果をもたらすと考明 町民全体で認識し行動をすること



と方向について

は場整備の考え方

大出美晴 議員

三 町長は農業改革について確固たる考

■ はあるか。 町長は儲かる農業経営を支える考え

# ついて池田町が考える指定管理者制度に

答 ビス向上・集客アップ・コスト削減 必要か。 池田町にとっての指定管理者制度は

に繋がれば、当町にとって必要である。



**所運営の改善を** 大雨災害時の避難

矢口 稔 議員

に は高齢者であり一人暮らしの方もいらった。現場の運営面では場当たり的なは高齢者であり一人暮らしの方もいらってはり名の方が避難された。避難者の多くは高齢者であり一人暮らしの方もいらった。避難所が開設された。避難者の多くと運営面の改善を求めるが。

低必要な物品を常備した。踏まえ、多目的研修センターにおいても最て常駐する。備蓄品について今回の開設をて常駐する。備蓄品について今回の開設を設置を設めるとの常駐は福祉避難室を設める。

# 今回の大雨における課題は

雨での評価と課題は。
190ミリの雨量を観測した。今回の大回の大雨により、役場雨量計が5時間で回の大雨により、役場雨量計が5時間でが全国で発生している。当町も今に大雨被害

だまだ不足している物品もあり、計画的に対応の強化が必要と考えている。課題はまめ ような大雨が降っている。さらなる ここ3年間は毎年避難所を開設する

る発信をしていきたい。

# 「こどもを守る安心の家」の運用に

のか。 間 | 基準に沿っての「安心の家」の選定 委嘱・更新はどのようにされている

町防犯組合を経由して、 し情報共有をしている。 いしている。変更があった場合は、 毎年、 自治会長に変更の届出と確認をお願 年度初めの自治会協議会で、 大町警察署に連絡 、 学校、

きる場所となる。町の考えは。 できれば、子どもたちにとってより安心で 害時 防犯としての運用が主であるが、災 (地震、 豪雨、 雷等)にも対応

負担にならない範囲の対応を今後もお願い 守る場所ではある。 していきたい。 落雷、 一時的避難場所としての位置づけで 地震等の自然災害からも身を 「安心の家」 の方に、



気候変動対策に取り組みます!池田町は、今と未来を守るため





## 間 は。 町営施設の在り方を見直すべきで

している。 とも頑張っており、それぞれの役割を果た ブセンター、 指定管理を行っている美術館、 シェアベースにぎわいいっている美術館、ハー

とっていくことが大きな課題である。

三の居場所の確保は 旧教育会館の活用と、

子どもの第

旾

旧教育会館とは別の場所に「子ども の第三の居場所」の事業が検討され

防災組織と連携し、逃げ遅れのない対策を 支援者の助け合いがさらに進むよう、自主 備えていく必要がある。また、避難行動

要



収穫が始まった会染西部ほ場





きるよう検討を重ねたい。 と期待している。この事業を基盤に旧教育 団の助成事業は大きな突破口になるのでは せていない。先日議会に示したB&G 会館の活用を含めた包括的な事業が展開 続的な運営のための具体的な方策が見いだ ていきたい。しかし財源の確保と継 教育委員会としては前向きに検討 財







うが。

ている。旧教育会館でコストをかけず、

低限の設備で早期に有効活用すべきだと思



を育む ちづくり」を 東山の自然・ 「美しいま 郷土

横澤はま 議員

ている。今後の活用や将来展望は。 問 は放置され、 旧広津小学校の体育館や跡地の施設 獣による被害が発生し

の兼ね合いから時期未定である。 り地帯で「取壊し」の計画であるが、 となる危険性をはらんでおり、 老朽化と鳥獣のすみかや犯罪の温床 地 滑 予算

大峰高原白樺の森周辺の整備、 地域づくりは。 観光

に訪れて頂けるよう心がけていく。 有種の蝶などの小動物が生息していること 大峰高原は多様な植物の宝庫で、 月1回ペースの除草作業に改めた。 現在の環境を保全しながら多くの方 固

# 町の未来につながる文化芸術について

伝統を尊重する心の育成は。 財等の発信や、学校教育としての文化的な 文化財資料館の限られたスペース で、町内各地から預かっている文化

尊ぶ心を育んでいくよう努めたい。 していく。学校と連携をとり、伝統文化を 的価値や希少価値のあるものを展示 歴史



たちを守る取り組 コロナから子ども

服部久子 議員

の設置状況は。 問 コロナ感染対策と水道の自動水栓化 保育園、 小中学校、児童センターの

は品薄で未設置である。 チン希望者の接種も完了した。自動水栓化 種は7月下旬に完了した。12歳以上のワク をしたが陰性であった。 園児の感染が判明し、 族や他の園児、 職員が PCR 検査 職員のワクチン接 当該園児の

# 3歳未満児の保育料の減免を

30人で、一人1万円の減額を求めるが。 ナで減収世帯が増えている。未満児数は約 影響は保育園児の家庭だけでない。 7千円から7万3千円である。 コロ 3歳未満児の保育料は、 月 額 1 そ 万

のか 民営保育園を誘致する方針はあ る

こだけに減免すると不公平になる。

問 会染保育園問題で民営保育園誘致の 方針を示した。今も変わらないか。

者を排除せず年度内に結論を出す。 会染保育園老朽化問題は、 民営事業



を けやすくする措置 町民の声を町 12 届

薄井孝彦 )議員

旾 町民の声を町に届けやすくするために 次の措置を。

(2) に (1) 「町長への手紙」のコーナー設置を。 町民の提案箱を役場一階ホールから 町のホームページ「ようこそ町長室へ」

②とも実施する。

ホール前玄関に移動を。

# 化 洪 を 水 時、 逃げ遅れゼロの取り組み強

らせる措置を。 問 高瀬橋南の高瀬川沿が該当する。 想定最大規模降雨時の町八ザードマッ プの家屋倒壊区域に四丁目・三丁目 町民に知

該当地区の自主防災会長に説明する。

度から財源措置を。 場所5か所への誘導標識設置に来年 想定最大規模降雨時の指定緊急避難

討していく。 場所が示されていない地区の場所指定 想定最大規模降雨時の指定緊急避難 国の特別交付税で財源措置できるか検

12

問 指定文化財の岡麓終焉の家「内鎌草 の貴重な文化財の保護を。

と教育委員会で継続的に検討していく。 後の方向性として文化財保護委員 遺族への相続が難航しているが、 今

ブロジェクトチーム」設置の考えは。 「美術館・創造館・クラフトパー 帯の環境の再構築に、 「文化芸術 ク

いないが、できる限り支援していきたい。 ことが望ましいので、 地域住民主導の自立した組織である 設置は考えて

# ポーツの推進を健康で明るいまちづくりの生涯ス

フマラソン復活の考えは。 2回のオリンピック出場の中山竹通 さんの活躍がきっかけとなったハー

きない事から復活は考えていない。 運営予算の確保、 安全的な開催がで

# について あづみ野池田いきいき食育条例

A THE PROPERTY OF 取り壊し予定の 旧広津小学校体育館

は。 つい

て町長の考え の取り組みに

す

「食育条



進めていきたい。

法令整備を 制定に向け





病児保育が実施されている 市立大町総合病院





よいが、どうなるのか。 保護者が町営か民営かを選ぶ自由があれば 誾 民営は赤字になれば途中でもやめる 危険がある。 民営を誘致する場合、

今、 研究中で意見として受けておく。

# 病児保育の充実を

ら小学校低学年まで拡大を。 対象は1歳から未就学児だが、 旾 市立大町総合病院で病児保育を実施 しているが、池田の利用者が少ない 5カ月児か

年齢は検討する。

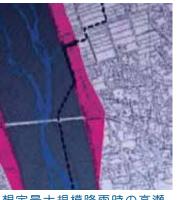
多い。 園児の保護者の勤務地は松本方面 あづみ病院でも実施を。 が

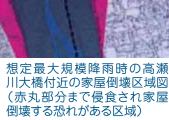
ニーズを分析し、

北アルプス連携

自

立圏で反映できればと考える。









松川村を示す。
の右側部分が池田町、左側部分が横切る白線が高瀬川大橋、高瀬川解説:図の黒い帯が高瀬川、川を

いものに変更していきたい。 指定緊急避難場所を分かりやす

# か 美術館の方向性の論議をどう進める

入りたい。町民の意見も聴く。 町行財政改革推進委員会で検討いた 美術館の方向性は今年度内に決めるこ だいている。その結論を待って検討に とになっている。どのように進めるか。

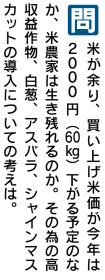
## 交流センター東の町有地 ア)の利活用をどのように進めるか (商業エリ

瞎 活用には舗装が必要である。 市などに活用する考えはないか。 商業エリアを当面、 ご意見を伺いながら検討していく。 駐車場や軽トラ朝 皆さんの



生き残りをかけた 農業戦略について

和沢忠志 議員



の意向が重要であり、 行う予定である。 たが、 県からの推進品目とする提案があっ 取り組みについては、 これから意向確認を 農業者

## 問 町の農業は守れるのか。 一町一農場を推進していくだけで

集落営農の組織化を進めていきたい。 農業公社の設立が必要と考えるが。 落相互の助け合いも想定されるた 後継者の育成などの課題もあるが集

当面公社設立は考えていない。

曺

# 保育園、 小学校の統合につい

町長の判断は。 問 行財政改革推進委員会より保育園を 統合すべきとの答申がされた場合の

財政より、 優先で考えていきたい。 保育環境の質の向上を最



来年度 の使用について における有機食材 の学校給食

松野亮子 議員

か月に1度出されている有機米の回数を毎 ほしいとの要望を伝えたと聞いている。 松川給食センターで、毎月有機米を出して 民有志が9月初旬に村長と懇談をし、 月に増やすことはできないか。 しいとの保護者の声もある。松川村でも住 問 昨年11月に学校給食での有機米の提 供が始まったが、回数を増やしてほ 池田 2

るので今年の12月より当面、毎月1回採用 することになった。生産者のみなさまに感 生産者の方から価格についてより安 価な提案があり、予算の範囲に収ま

問 | 有機野菜の使用についてはどうか。

究に取り組む。 題があり松川村との共同事業である 価格や必要量の確保、安定供給の問 調整を取る必要があるが、調査、 研

得られるのではないかと考えるが。 であることを保護者に説明すれば、 を大切にすることを学ぶための教育の一環 | 斑点米が混じっているごはんを出す ことについて、どう考えるか。 食 材



と有効活用につい町営駐車場の現況 て

**倉科栄司** 議

う把握しているか。 問 2 (3丁目) 町営まちなか第1 駐車場の利用現況をど (2 丁目) 及び第

の駐車が大半であると認識している。 ある。町なかの事業所・店舗へ来られる方 2件あり、 答 は第1駐車場が3件、 利用現況は年間を通じた有料の利 短期利用は第1駐車場で1件で 第2駐車場が

ゕ゚ いる企業へ貸し出すことは検討できない 第1駐車場に比較して利用が少ない 第2駐車場を、 駐車場を必要として

企業に貸し出すことも検討したい。 住していることを条件としているが、 るか、駐車する車両が目視できる範囲に居 上の理由から、駐車場の敷地に隣接してい の利用は昼間の時間帯になるので希望する いるのみである。現在貸し出す場合は防犯 いなどの理由から近隣の方が時々利用して 第2駐車場は敷地が町道で東西に区 切られていたり、奥は出入り口が狭

曺 ども考慮しながら検討を進めたい。 貸出条件を整理し近隣の方への影響な 具体的な行動を検討して欲しいが。

第2駐車場を企業に貸し出すため、

# 各小学校クラス数は国の統合の方針 に適合しているのか。

軽にお声を寄せていただきたい。 保護者や、 は統合を希望する声は聞いたことはない。 早である。私が着任して以降、 ても、統合論を本格的に始めるには時期尚 小学校は7学級であり、 ている。 なった場合、 文部科学省は小学校で6学級以下に 現 在、 地域の皆さんは教育委員会に気 池田小学校は6学級、 統合を検討すべきとし 国の基準に照らし 保護者から 会染



米価が下がるなか、農業が守れるのか? 会染西部ほ場(約9反歩に整備された大型ほ場)





らう機会を設けることはできないか。 校に来てもらって、作物について語っても 立予定表で周知している。 有機でも、非有機でも地元産の食材 を使用するときに、その生産者に学

周知しており、保護者、

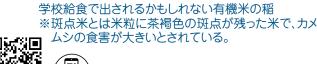
児童・生徒にも献

食しても健康被害はないことを学校に

斑点米の混入が生じるのは仕方がな 斑点米の除去作業を行ったうえで、

となっている。 給食を食べる、 催している。 給食センターでは、各小学校と給食 食材生産者との 本年度も開催が難しい。 内容は生産者の紹介、 昨年度はコロナ禍のため中 児童からの質問やお礼など 「給食交流会」 緒に を開









## まちな 丑

有効活用が望まれる町営駐車場(3丁目)





## 取付け道路の構想について 総合体育館駐車場から堤防道路 への

り組んで欲しいが。 ンターかえでへの利用に利便性が向上する と考えられる。実現に向けて構想として取 総合体育館・葬祭センターや交流セ 将来的にこの道路が実現できれ

が完成し、 る構想は持っていない。 があることから新たな取付け道路を計画 あづみ病院側にも堤防道路に接続する道路 なった。 道上生坂信濃松川停車場線に接続する道路 道路整備で、 社会資本整備総合交付金事業による また、 大型バスの乗り入れが 近接してテニスコート南と 総合体育館西側から県 可能と

第 20 回

孝文さん(三丁目) 三澤

経 秠

~平成15年4月)

私があると思います。 きたことにより現在の わたり努力・勉強して

# 編集委員が町民の皆さまにお聞きし、生の声を届けます。

り、町の理事者や議員

額な資金が必要であ

病院の建設には多

私の人生は病院で

昭和29年 JA 長野厚

に置かれており苦労しま サービス業に分類されて 生連安曇病院(現北アル 営的に非常に厳しい環境 が少ない地域であり、経 院があり、医療対象人口 病院、豊科赤十字病院、 当時、従業員は30人位の 病院)に就職しました。 プス医療センターあづみ 大町市立病院と多くの病 おり、当地域には、信大 病院は飲食業と同じ の補充ができず一時医師 決算手当が支給されます 決算時に黒字の病院には 頑張っていました。当院 ぞれの病院が黒字経営に 生連病院が9あり、それ 制で、当時、長野県に厚 医師は不満で退職し後仟 が、赤字の場合はゼロと 大変苦労しました。特に は医療人口が少ないため なるため給料額が違い 病院の経営は独立採算

生に重要な経験となりま ことが、その後の私の人 した。しかし、これらの もありました。

小さな病院でした。

医師の招聘、経営に全力 を注ぐと共に、多方面に 後半15年は事務長として んで来ましたが、その間の

患者は来なくなります が一人もいなかったこと 優秀な医師がいないと

> が手っ取り早いと考え 議員になって話すこと があり、そのためには に理解してもらう必要

理事者・議員の皆さん

出来ました。 いただき購入することが 1戸を除き全員の協力を 8戸の地権者と交渉し 常に医師確保に苦労しま 病院前の土地購入のため 前より今後のことを考え )た。定年を迎える数年

41年にわたり病院で歩

昭和10年6月25日生まれ 86歳 元町議会議長(平成13年5月

いるとの話もありまし

たが、 町で生まれ育った

松川村は財政面も安定

病院建設には、隣の

しており取得を考えて

### 議員として

多いと思います。議員 るため喜んでいる人が 病院があることで、町 があります。この町に ました。議員は町民か 民が安心して生活でき ら負託された重い責任 い、議員として出発し 平成了年望みがかな 議会に出ることにしま

した。

思います。 張っていただきたいと づくりのため勉強し頑 さまには、より良い町 行きません。議員の皆 ては町政はスムーズに どちらの輪も廻らなく の両輪に例えられます。 昔から行政と議会は車 と言わざるを得ません。 いては理事者の無責任 今回の財政危機につ ています。 につけ良かったと思っ 様な施設の実態を見る の経験から実施に反対 がありましたが病院で ました。東山に保養セ 立派な病院が建設され 数千万円で決定され、 員の賛成を頂き、2億 とでした。理事者や議 議員に理解して頂くこ について町の理事者や 院建設に対する寄付金 として最初の仕事が病 しました。周囲での同 ンターを建設する計画

者として、町に残すれ

こが最善と考えました。

# 編集後記

野池田いきいき食育条例 いて、議員発議で「あづみ どを利用しながら、心身と 田町の公共施設や飲食店な ろいろに例えられます。池 秋・スポーツの秋」などい 欲の秋・芸術の秋・読書の るために「食」の部分を町 皆さんが、健康な身体であ が制定されました。町民の いいですね。 もにリフレッシュできれば ていただけたら幸いです。 きたいと思います。少しず つでも、食育に関心を持つ と協力し、サポートしてい この度、9月定例会にお この時期、秋といえば「食

います。 幅広い年齢層の方々に興味 2回目の発行になります を持っていただけるような 議会だより」にしたいと思 初めての編集委員になり 大厩 美秋

# 議会報編集特別委員会

副委員長 委員長 横澤 大厩 薄井 孝彦 はま 美秋

和澤

栄司 忠志

次回議会だより発行は令和4年1月26日(水)を予定しています。ぜひ、御覧ください。